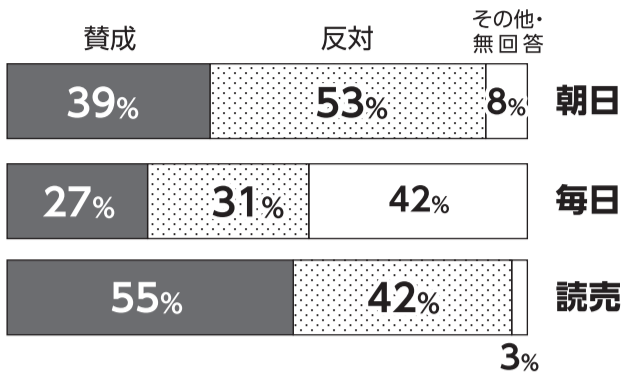


### 憲法9条の条文は変えずに 自衛隊の存在を明記する 条文追加への世論調査



(2018年3月～4月の調査)

# 海外で戦争する 自衛隊にしてよいか

小林節 慶應義塾大学名誉教授

## 自衛隊は国内でのみ活動 国際法上の「軍隊」ではない

### 「加計学園」獣医学部新設をめくり、「加計ありき」の疑惑で国会は混乱しています。

そんな中でも安倍首相と自民党は改憲への意欲を示し、安倍首相は5月3日、改憲推進派が都内で開いた集会に「いよいよ私たちが憲法改正に取りくむ時が来た」「自衛隊違憲論争に終止符を打たねばならない」とテロメッセージを寄せました。3月の自民党大会では「自衛隊明記」を柱とする条文改正の方向を打ち出しています。こうした動きをどう見るか、小林節慶應義塾大学名誉教授にお話を聞きました。

「安倍首相は自衛隊を憲法に明記しても何も変わらないと言っていますが、本当でしようか？」

「小林さん」とんでもない。憲になってしまいます。自民党は9条2項(戦力の不保持、交戦権の否認を残しつつ、新たに「必要な自衛のための実力組織としての自衛隊を保持する」旨を憲法9条に書き込もうとしています。



小林さん

日本は国際法上の自衛権はあるが、9条2項により自衛戦争はできないというのがこれまでの憲法解釈です。自衛隊のためであっても自衛隊が他国にスカスカと入っていったらいけない。専守防衛に徹すべきです。

中国はどうでしょうか。仮に日本の領土である尖閣諸島に攻めてくれば、明らかな侵略行為ですから、国連安保理が動くし、日米安保条約も発動することになります。そんなことが想定されるのに、中国が攻めてくるなんていうのは冗談の類いでしょ。

「そうはいっても9条2項が幽止めになるのでは」という意見もあるでしょう。しかし、ローマ法以来、「新法は旧法に優先する」という原則があります。

例えば最高裁判例。あるテーマで新しい判例が出れば、古い判例は意味をなくしてしまいます。それと同じで、9条2項が条文と

【小林さん】自民党の素案はこの「最小限」をこっそり削除しています。森友問題でごたごたしている時に、火事場泥棒のような所業だと言えます。

これだと、必要に応じてなんでもできることになりかねません。海外派兵も可能になります。犯罪が起されれば警察が出て行く、火事なら消防署。それと同じで、日本が攻撃されれば自衛隊が対処するのです。国際法上の「軍隊」ではありません。

## 海外派兵も可能になる 9条2項が意味をなさない

して残っても、意味をなさなくなるのです。

「安倍首相は北朝鮮や中国の脅威に対処するために改憲が必要と言っていました。しかし、最近では米朝対話に向けた動きが進んでいます。こうした状況をどう見ますか？」

【小林さん】北朝鮮の核ミサイルをどう見るか、です。開発の目的は日本への攻撃ではなく、現体制の維持に向けたアピールでしょう。

米国はこれまで他国に攻め入り、または反政府勢力を支援して、イラクのフセイン、リビアのカダフィをやってつけました。金正恩労働委員長は、そうした米国から身を守るために核武装しているのです。

## 専守防衛に徹すべき 間違っている中朝脅威論

### 間違って

【小林さん】米国に攻撃されても反撃できるような影武者を置いたり、複数の住宅やベントンを保有したり、地下トンネルを掘ったりしているといわれます。ピンポイントでせん滅させることなんてできない。米朝はお互いに攻撃しにくいのが現状です。

日本にとっては、北朝鮮は放っておけば何ら脅威ではありません。にもかかわらず首相は「圧力をかけろ」と騒

が動くし、日米安保条約も発動することになります。そんなことが想定されるのに、中国が攻めてくるなんていうのは冗談の類いでしょ。米国はイスラム教の国々で人々を殺りくしています。背標的にされました。

景には宗教の違いがあり、キリスト教徒の国々の指導者は「アッラーの神を信じている者は悪魔の手先だ」くらいに思っているから、人が殺せるのでしょ。その米国はあっちこちで戦争し、足が抜けなくなっているのが現状です。そんな国と一緒に外国に出て行って戦えばどうなるか、です。米国とともに戦ったフランス、スペイン、英国はテロの標的にされました。

## 戦闘地域は 9条に違反

主婦 大山艶子

道路交通法を守ろう。公職選挙法を守ろう。独占禁止法を守ろう。と、そんな集まりなら役所が目くらまを立てることはないだろう。しかし「憲法を守ろう」となる話が違ってしまう。

最近、「護憲集会」などで、各地で公民館や広場の使用が拒まれているという



う。そんなバカな話があるだろうか。それこそ「村度」です。

森友問題の組織ぐるみの文書改ざん、国民が知らなくてはならない「イラク日報」の隠蔽と、都合が悪いからと誰しも考えるはずで、イラク戦争に、平和維持活動、人道支援と美辞麗句をならべ、1000人も自衛隊員がアメリカ主体のイラクの武装解除という軍事介入のため、戦闘地域にかり出されたのです。戦闘地域という9条違反を犯していたから日報を公表できなかったに違いありません。危険きわまりなく、他国の戦争に手を貸すために憲法9条に「自衛隊明記」なんて絶対に許せません。(葛飾)

## 自衛隊明記で 戦争への道へ

主婦 刈込美津代

憲法が施行されて71年目を迎える、9条の改憲をめぐって、平和憲法を守る勢力と改憲勢力とのせめぎ合いが大きな山場を迎えています。

平和を守り、日本周辺の秩序を安定させる自衛隊の役割は重要性を増していますが、2015年9月に強行に成立した「戦争法」によって、もはや「専守防衛」の自衛隊ではありません。憲法に自衛隊を明記すると平和憲法は後退してしま

う恐れがあり、まさしく戦争への道へ突き進むものになっています。

尊い大切な命を奪う悲惨な戦争を二度と繰り返さないためにも、9条を書き換えたり、新たな文言を付け加えたりする必要は全くありません。

日本が再び戦争する国になるのはゴメンです。憲法に守られている私たちのくらし、勝手な解釈で憲法を踏みつけることは、どうしても許せません。

憲法を守り活かすことが大切です。世界に誇る憲法9条は「日本国憲法の魂」です。(三鷹武蔵野)